

平成 26 年 2 月 27 日

インターネット観測結果等 (平成 26 年 1 月期)

● シグネチャ¹の分類「Scan(Password)」の検知状況について

シグネチャを用いて検知した不正侵入等の攻撃手法の分類として、インターネット定点観測システムの更新による高度化に伴い、新たに「Scan(Password)」を作成した。これは、Microsoft SQL Server の稼働状況を確認し、デフォルトのアカウントでログインが可能か否かを試行するアクセスを示している。

Scan(Password)の検知件数は、今期中は他の攻撃手法と比べると高い数値で検知しており(図1)、不正侵入等の攻撃手法別比率については、全体の5割以上を占めている(図2)。

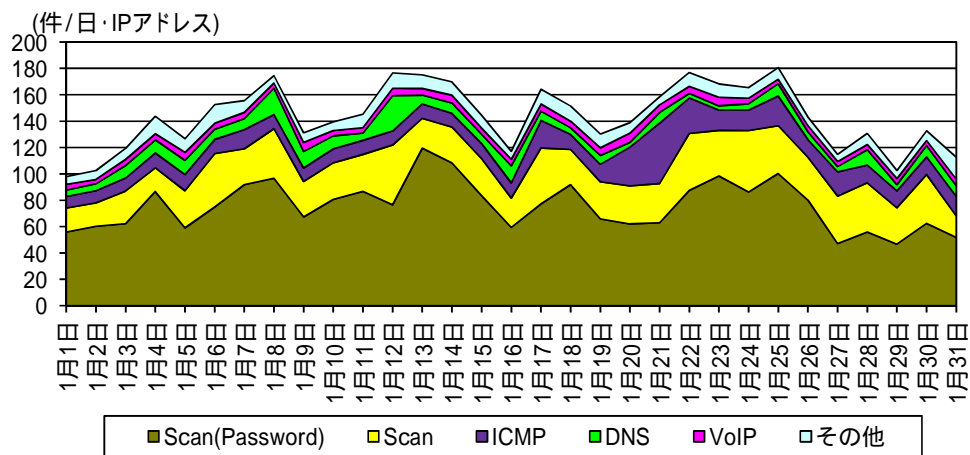


図1 不正侵入等の攻撃手法別検知件数の推移

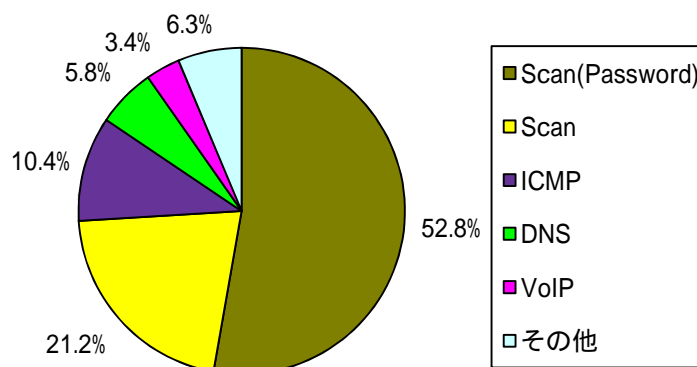


図2 不正侵入等の攻撃手法別検知比率²

¹ あらかじめ登録しておいた攻撃や侵入の挙動パターンのこと。

² 当データは、小数点第二位で四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある